3つの特別なイベント

今週末、リチャード・サブイン先生（北アジア太平洋支部の教会定着と長欠者回復伝道担当）による特別な研修を始めます。この研修は長欠者回復のための研修で、長い間教会に来ていない教会員が再び戻って来るのを助けるためにはどのようにすればいいのかということに焦点を当てます。サブイン先生は安息日礼拝で説教を行い、14時から17時まで研修を行います。天沼教会で行われる研修は、他の参加教会のためにインターネットで放送される予定です。

翌週末には、ロン・クルーゼ先生（支部牧師会長、今回のフィールドスクールの指導者）により、伝道的思考を持った小グループの形成について教会員向けの研修を行います。この学びは家庭や教会における効果的な小グループ活動により、隣人や友人への伝道の仕方を知るのに役立ちます。クルーゼ先生は4月22日の安息日礼拝で説教をし、14時から17時まで研修を行う予定です。この研修もインターネット放送を通じ、他の教会に提供する予定です。

この週に毎晩行われるのが、今回の主要なプログラムです。4月16日（日）19時から20時半のプログラムをかわきりに、次の安息日まで行われる予定です。クルーゼ先生が「霊のうちに生きる」クリスチャンについて語ります。出席者にとって、この週は人生を変える週となるでしょう。聖霊の目的、ご臨在、人生を変革させる力を聖書やあかしの書から学びます。この学びはあなたの心を動かすものとなります。毎晩休まずご出席くださいますように。

日程変更の可能性

カート・ジョンソン博士は聖書研究の仕方を教えることに長けた先生です。ジョンソン先生はアメリカで預言の声としてよく知られているメディア番組の聖書学校のディレクターです。彼の聖書研究伝道への熱意により、国際的にセミナー活動を行い、聖書研究の手引き書や、関連する書籍の執筆活動を行っています。5月19日から21日の週末に、聖書研究についての研修会を開催するために日本に招きましたが、日程が調整できませんでした。現時点では、6月2日から4日に変更の予定ですが、返答を待っているところです。返答が届き次第、皆様にもお知らせ致します。

霊的なリバイバルと訓練のための特別週間

長欠者を回復する
講師：リチャード・サブイン博士（北アジア太平洋支部教育部長）
安息日 4月15日 午前11時、午後2時～5時
天沼教会（杉並区天沼3-17-3, Tel: 03-3392-0716）

題

4月16日 日曜日 「あえぎながら命を求めろ」
4月17日 月曜日 「アドベンチストの最大の誤り」
4月18日 火曜日 「キリストの内住の意味」
4月19日 水曜日 「霊があなたの人生を感化する方法」
4月20日 木曜日 「霊に満たされた人生の条件」
4月21日 金曜日 「否定されないために」
4月22日 午前11時 安息日礼拝「豊かな人生を生きる」

伝道的思考を持った小グループの形成
講師：ロン・クルーゼ博士（北アジア太平洋支部牧師会長）
4月22日 土曜日 午後2時～5時
天沼教会（杉並区天沼3-17-3, Tel: 03-3392-0716）

ブラジル人教会とフィリピン人教会のための特別研修

クルーゼ先生は4月14日（金）の夜と15日の安息日に、在留外国人伝道部長である今雪先生と共に、静岡県と愛知県にあるブラジル人教会とフィリピン人教会の伝道訓練を行う予定です。主がこの特別な機会を祝福してください。お祈りください。

他者を愛する鍵

伝道を経験した人は、最大の伝道の障壁は私たち自身の心にあると知っています。私たちは信仰をわかちあうべきだとか、祝福をもって他者に手を差し伸べるべきであると知的には確信しているかもしれませんが、そのことをする時間を見つけられず、しようという動機付けも一貫していません。他者を愛することは自然に行えるものではないのです。

『キリストの実物教訓』の2つの記述は、私たちを考えさせます。「利己的で自己中心の生活を送りながら、主と一緒に喜ぶことができるとは思ってはならない。彼らは無我の愛の喜びにあずかることはできない。彼らは天の宮廷にふさわしくない」。もし私たちが他者を愛する生活を送っていなかったとしたら、天国はくつろげる場所とならないでしょう。「愛は信心の基礎である。たとえ、口でなんとおもうと、もし、兄弟に対する無我の愛をもたないならば、神に対する純粋の愛を持っていない。しかし、他人を愛そうと努めることによって、この精神を得ることはできない。必要なのは、心の中にキリストの愛が宿ることである」。私たちを通して表されるキリストの愛のみが他者への真の愛なのです。

日々の職責、仕事、義務といったこの世の事柄が適切どころへ消えていき、救い主に愛をささげたいという思いを起こさせるほどに私たちの心が和らげられるのは、神の御子に触れることによってしか起こりません。御子に触れる

ときに、隣人、友人、家族、同僚のために時間と労力を犠牲にするようにと心が広がります。神の愛が私たちを通して彼らのもとへとあふれ出るのです。

ですから、あなたの救い主、友としてキリストを知るために、毎日キリストと一緒に過ごす時間を十分にとるようにしましょう。日々祈り、あなたの心と意志をキリストにゆだねましょう。他者の利益のために、キリストの愛で心を満たしていただくことを求めましょう。それから、あなたが祈っている人の人生に確かな違いをもたらすための、キリストの御手にある道具としてあなた自身をささげましょう。あなたは自分自身に祝福と喜びをもたらすだけでなく、他の人々にも祝福と喜びをもたらす光の天使として、主があなたをいかにお用いになるかがわかるでしょう。

「人の心を動かすには、キリストの方法だけが真の成功をもたらす。人間として歩まれた間、救い主はその人たちの利益を計られ、同情を示し、その必要を満たして信頼をお受けになった。そして『わたしについて来なさい』とご命令になった」『ミニストリー・オブ・ヒーリング2005』128, 129頁

ご存知ですか

- ・ 研究によると、癒しのための祈りであろうと、回心を求めての祈りであろうと、執り成しのための祈りであろうと、その祈りの戦士が、神が祈りに応えてくださることを信じ、継続的に祈るならば、他者のための祈りは実際に効果があることが実証されました。
- ・ ホームズによるストレス尺度によると、人生の中で最もストレスの大きい出来事の順序は、配偶者の死、離婚、夫婦間の問題、入獄、肉親の死、病気や傷害です。そして、これらの出来事は、人に仕えるまたとない機会を与えてくれます。
- ・ 新しい回心者が教会に留まるためには7人の新しい友人を教会で作る必要があります。さらに、活発な教会員となるためには13人の友人が必要となります。